

# 半導体漫遊記

(331)

## 湯之上隆

Aのプロト1号機の評価を2年前半にASMLのラボで開始する」と発表した。

High NAはウエハステージ、マスクエハステージ、EUV光源、巨大なミラーソース、巨大なミラーシステム、巨大なモジュールで構成される。その中でドイツのツァイス

が開始する予定となっていた。その評価に欧州

界で初めてHigh NAのプロト1号機を米オレゴンのDIXFAPに23年末までに導入すると発表した。筆者はこの発表に混乱した。以下の報告で以下が判明した。

High NAの4つのモジュールについては、米サンディエゴで光源が4台完成、米

家が、各自の得意分野の報告を行った。そのうちASMLの報告が、1台が完成しており、その1台を使ってインテル向けのHigh NAプロト1号機が組み立てられ、23年末にイン

テルの工場に導入されるのだろう。そして、現在準備中のミラーが完成次第、ASMLのラボ用のHigh NAが組み立てられると

思われる。要するにHigh NAのプロト機は2台あり、1台はインテル向け、もう1台がASMLのラボ向けである。インテルもASMLに協力するimecも、どちらも「プロト1号機」というから混乱したわけだ。

ASMLによればTSMC、サムスン、インテル、SKハイニックス、マイクロンがHigh NAを発売しているという。すると、プロト機は5台つくられることになる。そして、各半導体メーカーが「我々にとって」プロト1号機が導入された」と発表するのだろう(紛らわしいからASMLがプロト機のナンバリングをし

てほしい)。

(微細加工研究所・所長)

# 露光装置EUV次世代機は2台 インテルとASMLへ

のコンソーシアムのimecが協力することになっている。

そのimecの技術フォーラムが今年11月9日にホテルニューオータニで開催され、imecの副社長のSteven Scheer氏が「High NA

が開発するミラーが遅延しているという話が聞こえていた。このミラーの遅延により、High NAのプロト1号機の評価も遅れることになったのだろうと思った。

そのような中でインテルが11月23日、世

界で初めてHigh NAのプロト1号機を米オレゴンのDIXFAPに23年末までに導入すると発表した。筆者はこの発表に混乱した。以下の報告で以下が判明した。

High NAの4つのモジュールについては、米サンディエゴで光源が4台完成、米

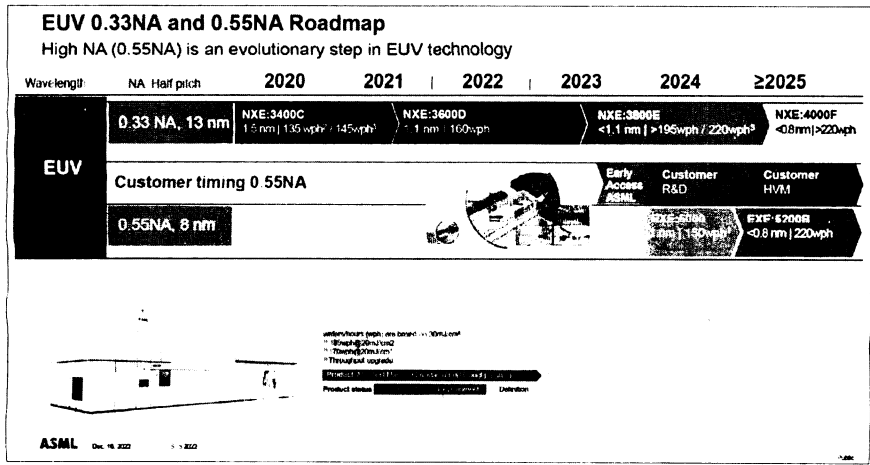
家が、各自の得意分野の報告を行った。そのうちASMLの報告が、1台が完成しており、その1台を使ってインテル向けのHigh NAプロト1号機が組み立てられ、23年末にイン

テルの工場に導入されるのだろう。そして、現在準備中のミラーが完成次第、ASMLのラボ用のHigh NAが組み立てられると

思われる。要するにHigh NAのプロト機は2台あり、1台はインテル向け、もう1台がASMLのラボ向けである。インテルもASMLに協力するimecも、どちらも「プロト1号機」というから混乱したわけだ。

ASMLによればTSMC、サムスン、インテル、SKハイニックス、マイクロンがHigh NAを発売しているという。すると、プロト機は5台つくられることになる。そして、各半導体メーカーが「我々にとって」プロト1号機が導入された」と発表するのだろう(紛らわしいからASMLがプロト機のナンバリングをし

てほしい)。



2022年12月のSEMICON JapanでASMLが開示したEUVのロードマップ

出所: 森峰健司 (ASML Japan), "EUV LHV status the system roadmap update" (SEMICON Japan 2022)のスライド

ASMLによればTSMC、サムスン、インテル、SKハイニックス、マイクロンがHigh NAを発売しているという。すると、プロト機は5台つくられることになる。そして、各半導体メーカーが「我々にとって」プロト1号機が導入された」と発表するのだろう(紛らわしいからASMLがプロト機のナンバリングをし